

# 産業遺産の保存と活用のあやかた



G型自動織機の集団運転

産業技術記念館

産業遺産とは近代技術の発展に貢献した機械や関連施設等のうち、歴史的、社会的、技術的に貴重と思われるものを指します。最近はこのような産業遺産が重要文化財や登録文化財などになっています。今回のシンポジウムでは、産業遺産を現代や後世に活かすとはどのようなことか、産業遺産の多面的な位置付けと価値について認識を深めるとともに、動態で保存することのあやかたも考えたいと思います。

産業遺産を通して、苦勞して歩んで来た先人の足跡（想いや知恵など）を知り、わたしたち自身が現代に豊かさを感じ取ることができるのが、このシンポジウムの魅力でもあります。このことを多くの方々と共有したいと思います。

旧鉄道寮新橋工場建屋と  
建屋内で保存の機械

博物館明治村



主催：中部産業遺産研究会

後援：愛知県教育委員会・名古屋市教育委員会・産業考古学会・日本産業技術史学会  
(社)日本機械学会・(社)中部産業連盟・(財)中部産業活性化センター  
(社)中部開発センター・(社)中部経済連合会・(社)日本技術士会中部支部

開催日：2009年2月28日（土）

12:30開会～16:45（受付11:50～ ホールA前にて）

会場：産業技術記念館 ホールA

（名古屋市西区則武新町、名鉄本線「栄生駅」下車徒歩3分）

基調講演 「近代化遺産の保存と活用」

講師：中山俊介氏（東京文化財研究所 近代文化遺産研究室長）

パネルディスカッション

パネリスト

中山俊介氏（東京文化財研究所 近代文化遺産研究室長）

鈴木一義氏（国立科学博物館 理工学研究部科学技術史グループ長）

飯田喜四郎氏（博物館明治村 館長）

岩崎充博氏（産業技術記念館 副館長）

コーディネーター

天野武弘氏（中部産業遺産研究会 副会長）

懇親会（17:15～19:00）

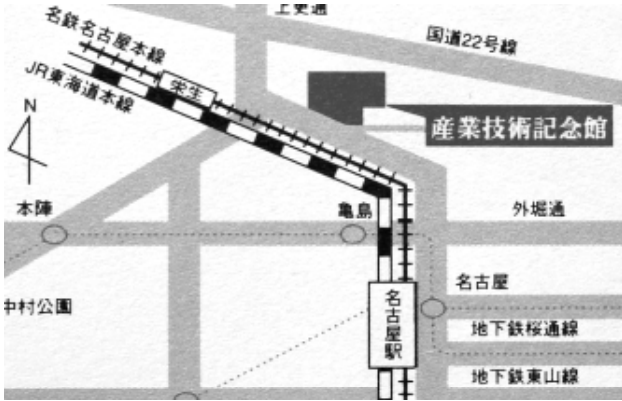
会場：産業技術記念館 レストラン「ブリックエイジ」

裏面にシンポジウムの会場案内・日程・問い合わせ先があります。

# 産業遺産の保存と活用のあやかた

## 1. 会場案内

「産業技術記念館」名古屋市西区則武新町  
 交通：【名鉄】「栄生駅」下車徒歩3分  
 【地下鉄】「亀島駅」下車徒歩10分



無料駐車場 乗用車約300台

## 2. 日程

2月28日(土)  
 11:50～受付

12:30 シンポジウム開会  
 基調講演  
 パネルディスカッション  
 16:45 閉会  
 17:15 懇親会

## 3. 参加費

シンポジウム：一般2,000円(資料集代を含む)  
 (中部産業遺産研究会員及び学生：1,500円)

懇親会：5,000円

\*参加費はできるだけ事前(2月21日頃迄)に振込をお願いします。

\*振込先

【郵便振替】

口座番号：00880-2-83831

口座名称：シンポジウム「日本の技術史をみる眼」

【銀行振込】

三菱東京UFJ銀行六番町支店

口座番号：(普)3513749

口座名称：ニホンノギジュツシヨミルメ

(銀行振込の場合は、振込日をご連絡ください)  
 (個人での振込は申込者のお名前をお願いします)

## 4. 定員

シンポジウム：100名(会場の定員)

懇親会：60名

(定員になり次第締め切らせていただきます)

## 5. 申込方法

下記の様式をはがきに貼り付け郵送するか、ホームページからお申し込みください。

なお、参加券は発行しませんので、定員超過などによるお断りがなければ、当日受付までお越しください。

「日本の技術史をみる眼」第27回申込書		
(フリガナ)		
氏名		
一般 ・ 学生 ・ 中部産業遺産研究会員		
連絡先	電話 - ( ) -	
	E-mail ( )	
所属(団体名・勤務先など) (学生の場合は学校名、学年を記入してください)		
銀行振込日	月	日
懇親会参加	する	しない

\*申込書に記載の個人情報は、当シンポジウムの運営及び緊急の連絡のみ使用します。

\*勤務先等で複数お申し込みの場合は別紙も可、その場合、全員の参加者名をご記入ください。

## 6. 申込先

【郵送】〒470-0213 愛知県西加茂郡三好町  
 大字打越字九蔵釜93 加藤真司

【ホームページでの申込】

<http://www15.plala.or.jp/hidekih/sympo27.htm>

ここから参加申し込みフォームを開いてください

## 7. 問い合わせ

シンポジウム実行委員会 山田貢

E-mail [yamada3a1415926535@ca2.so-net.ne.jp](mailto:yamada3a1415926535@ca2.so-net.ne.jp)

FAX (052) 795-4297

## 8. お知らせ

希望者にはCPD受講証明書を発行します

### ■シンポジウム開催案内ホームページ

<http://www15.plala.or.jp/hidekih/sympo27.htm>

または [日本の技術史をみる眼](#) [検索](#)

### ■中部産業遺産研究会ホームページ

[http://www.tcp-ip.or.jp/~ishida96/index\\_csih-2008.html](http://www.tcp-ip.or.jp/~ishida96/index_csih-2008.html)

または [中部産業遺産研究会](#) [検索](#)

## シンポジウムの「講演報告資料集」のみのご予約ができます

シンポジウム当日の講演内容などを掲載した「第27回講演報告資料集」 2009年2月28日発行  
 (1冊実費1,500円+送料手数料350円)

予約申込先：[csih.shoseki.no.1@w4.dion.ne.jp](mailto:csih.shoseki.no.1@w4.dion.ne.jp)

中部産業遺産研究会書籍担当 土橋文明